

日本漁具・漁法図説

金 田 楨 之 著

日本漁具・漁法図説

金 田 楨 之 著

株 式 会 社
成 山 堂 書 店

著 者 略 歴

金 田 稔 之

農林省水産局入省（昭和23年4月）

秋田県水産課長

水産庁漁業調整課沿岸班長

農林省瀬戸内海漁業調整事務局長

水産庁漁業調整課長

水産庁沖合漁業課長

水産技術経営研究会会長

主なる著書

水産用資材の統制とその変遷（産業資材調査会刊）

都道府県漁業調整規則の解説（産業新水産新聞社刊）

実用漁業法詳解（成山堂書店刊）

校 印

日本漁具・漁法図説

※物はカバー又はケース
に表示してあります。

昭和52年3月15日	初版印刷	©1977
昭和52年3月18日	初版発行	
	著 者	金 田 稔 之
	発行者	株式会社成山堂書店
		代表者 小 川 寛
	印刷者	奥 村 印 刷 株式会社

東京都新宿区南元町4-51
（〒160） 成 山 堂 ビ ル
発行所 株式会社 成山堂書店 電話 03 (357) 5 8 6 1 (代)
振替口座 東京 7-78174番

（分）3056（製）61081（出）3819



本書の内容の一部あるいは全部を無断で、複写機器等いかなる方法によっても複写複製することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となりますので、あらかじめ小社の許諾を求めてください。

序 文

日本の漁具・漁法は、多種多様の魚貝類を対象として漁民が長い歴史の過程で工夫し改良を加えてきた産物であり、零細・単純のものから大規模・複雑巧緻を極めたものまですこぶる変化に豊んでいる。戦後は更に、網地に化繊を、又、浮子に合成樹脂製品を使うというように、その組材が大きく改良されるとともに、漁具・漁法の様相は昔日の面影を一新した感が深い。

明治43年に出版された「日本水産採捕誌」は、当時全国で行使されていた漁具・漁法を網羅して解説を加えた不朽の名著であり、現在でも過去の漁具・漁法を知る上に貴重な文献となっている。しかし、それ以来数多くの学術的研究・試験報告が発表され、又、特定の部門についての成書が少なからず刊行されているにも拘らず、現在の変貌した漁具・漁法を一堂に集めて、爾後の目ざましい展開を伝える現代版「日本水産採捕誌」の刊行は果たされずに終わっている。

このたび、金田慎之君が、水産庁あるいは地方官庁の在職中、職務多忙の余暇をさいて、実地に得た豊富な経験を土台として行った調査研究の成果が「日本漁具・漁法図説」の大冊として取りまとめられ、ここに刊行の運びに至ったことは、まことに時宜を得たものとして、喜びに堪えないと同時に同君の努力に対して心から拍手を送りたい。

本書は、日本の沿岸漁業は勿論、沖合・遠洋漁業を含めて、現行の漁具・漁法を機能・制度の面から体系的に分類し、460種にのぼるそれらを詳細に解説している労作である。時あたかも、200海里経済専管水域の設定、領海拡張など日本の国外における漁業をとりまく情勢は、日に日に厳しさを増しており、その対応策が大きな問題となっていると同時に、自国の周辺海域における漁業生産の向上にかけられる期待が強まっている。本書は、前述のように将来日本の漁業技術史として貴重な文献となるばかりでなく、このような情況のもとで漁業の合理化を考える際の参考資料として価値ある役割りを果たすであろう。

最後に、本書が漁業関係者に活用されるばかりでなく、日本の漁業に関心をもたれる読者に広く利用されることを期待して、本書を心から江湖に推せんする。

昭和52年2月

東京大学名誉教授 大島 泰雄

は し が き

わが国の漁具・漁法は、漁業者又は漁業従事者が長年にわたって、その経験をもとに改良、工夫を積み重ねて今日に至ったものであって、これらは誠に複雑多岐にわたっている。最も簡単なものでは、やす、はぐのようなものから、規模の大きいものでは、海外まき網、遠洋トロール、捕鯨等のようにその種類・構造・規模は千差万別である。

著者は長らく水産庁において漁業制度に関する行政実務にたずさわっていた関係から、その必要上、全国の漁具・漁法の実態について調査し、蒐集し、機能上の分類等を行って来たが、その数は相当数に及んだ。しかし、漁具・漁法の進歩発達は、日進月歩で早く、現在すでに使用されていないものもあり、又、機能上同一の分類に属するもの等があるのでこれらを整理し、全国の代表的なものを一応網羅して紹介するために約460種にまとめた。これらの漁業についてまず機能的に定義して、体系的に分類し、それぞれの漁具の構造・漁法・漁期・漁獲物・漁場について図説したものである。

本書のとりまとめにあたっては、各方面の方々のご援助を得たが、特に大島泰雄先生には種々ご指導をたまわり、又、鈴木電亮、水谷宏、川本省自（以上水産庁）、及び久保建彦（元水産庁）等の諸氏には、格段のご協力を得たので、記して謝意を表するものである。

近年、わが国の漁業をとりまく環境は内外ともに極めて厳しいものがあるが、これに対処するために漁業経営の合理化、又はその再編成の必要性が叫ばれている。このようなときにあたり、本書がいささかなりとも大方のご参考になれば幸甚これにすぐるものはない。

昭和52年2月

著 者

凡 例

1. 本書は、日本における各種の漁業を機能的に定義して体系的に分類し、全国の漁業の中から代表的な約460種類について、漁具の構造・漁法・漁期・漁獲物・漁場に関し、図説したものである。
2. 本書に利用した資料は、著者自らが調査したもののほかは、主として公共機関等の関係者によって調査された資料を参考又は引用したものであって、これらに関する文献については、巻末に一括して掲載した。
3. 各漁業の見出しのあとにカッコ書きしてある都道府県名は、全国各地で行われているその漁法の代表的な例として取り上げたものであり、必ずしもその都道府県固有の漁法という意味ではない。
4. 魚介類の名称は、すべてカタカナ書きに表記を統一した。
5. 漁法名、漁具等の呼称及びその他の用字用語については、できるだけ統一したが、地方によって独特の表現をとっているものについては、そのまま表記したものもある。
6. 寸、尺、間、匁、貫等は、メートル法による表示に換算してあるが、従来から尺貫法により表示されているものでメートル表示によることが適当でないと思われるものについては、そのままとした。

目 次

序	文	
は	し	き
凡	例	
第1章	底曳網漁業	1
第1節	小型機船底曳網漁業	3
1.	手繰第1種漁業	3
(1)	機船手繰網(15トン型)漁業 (山口県)	3
(2)	機船手繰網(5トン型)漁業 (熊本県)	6
(3)	機船手繰網(2～3トン型)漁業 (愛媛県)	8
(4)	ドウシュ手繰網漁業 (熊本県)	8
(5)	小手繰網漁業 (熊本県)	9
(6)	イカ巣曳網漁業 (福岡県)	10
(7)	コウナゴ船曳網漁業 (福井県)	11
2.	手繰第2種漁業	13
(1)	エビこぎ網(1条1網型)漁業 (広島県)	13
(2)	エビこぎ網(2条2網型)漁業 (大分県)	14
(3)	エビこぎ網(2条4網型)漁業 (宮崎県)	16
(4)	エビこぎ網(2条4網変形型)漁業 (徳島県)	18
(5)	備前網漁業 (愛知県)	20
(6)	餌料曳網漁業 (愛知県)	21
(7)	鉄管こぎ網漁業 (香川県)	22
(8)	泥こぎ網漁業 (兵庫県)	24
(9)	イカナゴパッチ網漁業 (兵庫県)	25
(10)	ナマコこぎ網漁業 (香川県)	25
(11)	落カキこぎ網漁業 (広島県)	26
3.	手繰第3種漁業	27
(1)	石けた網(5条5網型)漁業 (大阪府)	27
(2)	石けた網(3条3網型)漁業 (兵庫県)	30
(3)	石けた網(2条4網型)漁業 (和歌山県)	31
(4)	箱型けた網漁業 (香川県)	31
(5)	カイまんが漁業 (愛知県)	32
(6)	イタヤガイけた網漁業 (鳥取県)	33
(7)	カキけた網漁業 (香川県)	34
(8)	アカガイけた網漁業 (青森県)	35

(9) ハマグリけた網漁業 (三重県)	35
(10) ホムキまんがん漁業 (北海道)	36
(11) ホッキ曳網漁業 (福島県)	38
(12) ホタテガイけた網漁業 (青森県)	39
(13) ホタテチェーン曳網漁業 (北海道)	39
(14) シャコけた網漁業 (青森県)	40
(15) ナマコけた網(1条型)漁業 (熊本県)	41
(16) ナマコけた網(2条型)漁業 (愛知県)	41
(17) ナマコローラこぎ網漁業 (岡山県)	43
(18) ウニけた網漁業 (北海道)	43
(19) イサダけた網漁業 (北海道)	45
(20) アサリじょれん曳漁業 (新潟県)	46
(21) 長柄じょれん船曳網漁業 (福岡県)	47
(22) モエビけた網漁業 (新潟県)	48
(23) カイまき漁業 (茨城県)	49
(24) チェンこぎ網漁業 (広島県)	50
(25) そろばんこぎ網漁業 (広島県)	51
(26) 戦車まんが漁業 (徳島県)	52
(27) 戦車こぎ網漁業 (広島県)	52
(28) そり付そろばんこぎ網漁業 (広島県)	54
(29) 円板こぎ網漁業 (広島県)	57
(30) ポンプこぎ網漁業 (大分県)	57
4. 打 瀬 漁 業	59
(1) 打瀬網(複条型)漁業 (熊本県)	59
(2) 打瀬網(1条型)漁業 (高知県)	60
(3) 潮打瀬網漁業 (熊本県)	61
(4) 潮流シタコ網漁業 (三重県)	62
5. 板 曳 網 漁 業	63
(1) 板曳網(4～5トン型)漁業 (新潟県)	63
(2) 板曳網(4～5トン張出し型)漁業 (和歌山県)	66
(3) 板曳網(7～8トン型)漁業 (大阪府)	67
(4) 板曳網(10トン型)漁業 (三重県)	68
(5) 板曳網(15トン型)漁業 (茨城県)	71
(6) 板曳網(15トンスタントロール型)漁業 (福島県)	72
6. 省力式小型機船底曳網漁業	74
第2節 沖合底曳網漁業	85
(1) 駆廻し式沖合底曳網漁業 (北海道)	87
(2) 板曳網漁業 (宮城県)	91
(3) 2そう曳機船底曳漁業 (島根県)	96
(4) 瀬曳網漁業 (山口県)	101

第3節 遠洋底曳網漁業	105
(1) 遠洋トロール漁業	105
(2) エビトロール漁業	111
(3) オキアミトロール漁業	119
第2章 船曳網漁業	127
(1) バッチ網漁業 (愛知県)	128
(2) 岡曳網漁業 (三重県)	129
(3) 瀬戸内海機船船曳網漁業 (愛媛県)	131
(4) イワシ機船船曳網漁業 (熊本県)	132
(5) イワシ船曳網漁業 (山口県)	133
(6) 2そうイワシ船曳網漁業 (長崎県)	135
(7) シラス機船船曳網漁業 (茨城県)	136
(8) 改良シラス曳網漁業 (茨城県)	137
(9) 2そうシラス機船船曳網漁業 (愛知県)	139
(10) イカナゴ機船船曳網漁業 (愛知県)	140
(11) サヨリ機船船曳網漁業 (大分県)	141
(12) シラウオ船曳網漁業 (千葉県)	142
(13) 雑魚船曳網漁業 (愛媛県)	143
(14) 2そう雑魚船曳網漁業 (愛媛県)	144
(15) タイ船曳網漁業 (京都府)	145
(16) 2そうタイ船曳網漁業 (静岡県)	146
(17) アジ船曳網漁業 (広島県)	147
(18) シラフゲ船曳網漁業 (富山県)	148
(19) 雑魚磯繰網漁業 (愛媛県)	148
(20) 船曳三角網漁業 (熊本県)	149
(21) とんがらし網漁業 (和歌山県)	150
(22) イカ船曳網漁業 (広島県)	151
(23) 2そうイカ船曳網漁業 (兵庫県)	152
(24) 房丈網漁業 (福岡県)	152
(25) ちょうちょうこぎ網漁業 (福岡県)	153
(26) トビウオ浮曳網漁業 (鹿児島県)	154
(27) フゴこぎ網漁業 (長崎県)	155
(28) かつら網漁業 (熊本県)	156
(29) サンゴ網漁業 (高知県)	156
第3章 地曳網漁業	159
(1) 地曳網漁業 (茨城県)	159
(2) 片手廻し地曳網漁業 (徳島県)	160
(3) 重ね曳網漁業 (新潟県)	160

14) サヨリ地曳網漁業（京都府）	163
5) ワカサギ地曳網漁業（北海道）	164
16) かつら網漁業（鳥取県）	165
17) 地こぎ網漁業（和歌山県）	166
第4章 ごち網漁業	169
1) 手曳ごち網漁業（福岡県）	169
2) ごち網(3～5トン型)漁業（山口県）	171
3) ごち網(10～15トン型)漁業（愛知県）	174
4) 有のうごち網漁業（長崎県）	176
5) 雑1そうごち網漁業（山口県）	176
6) エビごち網漁業（富山県）	177
7) 2そうごち網漁業（福岡県）	179
第5章 まき網漁業	181
第1節 小型まき網漁業	182
1. 無袋まき網漁業	182
1) イワン・アジまき網(1そうまき)漁業（愛知県）	182
2) イワン・アジまき網(火光利用1そうまき)漁業（山口県）	183
3) イワン・アジまき網(2そうまき)漁業（千葉県）	185
4) イワン・アジまき網(火光利用2そうまき)漁業（和歌山県）	186
5) モジャコまき網漁業（長崎県）	186
6) カンパチまき網漁業（高知県）	188
7) コノシロまき網漁業（熊本県）	189
8) ボラまき網漁業（熊本県）	189
9) サヨリまき網漁業（熊本県）	190
10) サヨリ2そうまき網漁業（神奈川県）	191
11) タカベまき網漁業（東京都）	192
12) ぐり網漁業（広島県）	193
13) 中高網漁業（香川県）	194
14) ねり網漁業（山口県）	195
15) シイバまき網漁業（熊本県）	196
16) アオムロまき網漁業（東京都）	196
17) ホッケまき網漁業（北海道，秋田県）	198
2. 有袋まき網漁業	199
1) シイラまき網漁業（福岡県）	199
2) サクラエビまき網漁業（静岡県）	200
3) トビウオまき網漁業（鳥取県）	201
4) トビウオおどしまき網漁業（高知県）	202
5) タイまき網漁業（神奈川県）	203

(6) 大掛網漁業 (神奈川県)	203
(7) チカ小舌網漁業 (北海道)	204
(8) ボラまき網漁業 (神奈川県)	205
(9) スズキまき網漁業 (宮城県)	206
(10) マグロまき網漁業 (青森県)	207
(11) はなつぎ網漁業 (兵庫県)	210
(12) サワラ瀬曳網漁業 (香川県)	211
第2節 中型まき網漁業	212
1. 無袋まき網漁業	212
(1) アジ・サバまき網漁業 (兵庫県)	212
(2) ランブ網漁業 (愛知県)	213
(3) あぐり網漁業 (三重県)	215
(4) イワシ巾着網漁業 (香川県)	217
(5) カツオ・マグロまき網漁業 (三重県)	218
(6) タイ巾着網漁業 (三重県)	220
(7) サゴシ巾着網漁業 (広島県)	223
(8) スズキまき網漁業 (宮城県)	223
2. 有袋まき網漁業	224
(1) シイラまき網漁業 (熊本県)	224
(2) タイ・サワラしばり網漁業 (香川県)	225
(3) 縫切網漁業 (長崎県)	227
第3節 大中型まき網漁業	229
(1) 大中型まき網漁業	229
(2) 海外まき網漁業	235
第6章 敷網漁業	243
第1節 四つ手網漁業	244
(1) 四つ手網漁業 (滋賀県)	244
(2) ヤリイカ四つ手網漁業 (秋田県)	244
第2節 棒受網漁業	246
(1) サンマ棒受網漁業 (福島県)	246
(2) アジ・サバ棒受網漁業 (静岡県)	247
(3) イカナゴ棒受網漁業 (岩手県)	249
(4) イワシ棒受網漁業 (福島県)	249
(5) イワシすくい網漁業 (山口県)	250
第3節 多そう張浮敷網漁業	252
(1) 2そう張網漁業 (高知県)	252

(2) ボラ敷網漁業（兵庫県）	253
第4節 多そう張底敷網漁業	255
(1) タカベ巾着網漁業（東京都）	255
(2) アジ・イワシ4そう張網漁業（三重県）	256
(3) アジ・サバ8そう張網漁業（新潟県）	258
第5節 袋往網漁業	259
(1) イカナゴ込網漁業（岡山県）	259
(2) アンコウ網漁業（長崎県）	261
(3) カワハギ網漁業（鳥取県）	263
第6節 追込網漁業	265
(1) ナットビ網漁業（東京都）	265
(2) 寄網(かっちゃんり)漁業（東京都）	266
(3) カマス追込網漁業（長崎県）	266
(4) タイ追込網漁業（青森県）	267
(5) アジ追込網漁業（静岡県）	269
(6) 沖縄式追込網漁業（沖縄県）	269
第7章 刺網漁業	271
第1節 固定式刺網漁業	273
(1) タイ沖建網漁業（山口県）	273
(2) カレイ刺網漁業（新潟県）	274
(3) カレイテグス刺網漁業（山形県）	276
(4) ヒラメ刺網漁業（和歌山県）	276
(5) サメ刺網漁業（青森県）	277
(6) メバル刺網漁業（新潟県）	278
(7) メジナ刺網漁業（福岡県）	279
(8) クラ刺網漁業（山形県）	280
(9) ブリ刺網漁業（秋田県）	281
(10) ハタハタ刺網漁業（秋田県）	281
(11) シラウオ刺網漁業（福島県）	282
(12) クチゾム刺網漁業（熊本県）	283
(13) カマス刺網漁業（三重県）	284
(14) メダイ沖刺網漁業（新潟県）	285
(15) カスベ刺網漁業（北海道）	287
(16) ホッケ刺網漁業（北海道）	287
(17) ニシン刺網漁業（北海道）	289
(18) スケトウダラ刺網漁業（北海道）	290
(19) ハマダイ底刺網漁業（東京都）	291

20	キビナゴ刺網漁業 (熊本県)	291
21	イセエビ刺網漁業 (和歌山県)	292
22	クルマエビ刺網漁業 (三重県)	293
23	ガザミ刺網漁業 (新潟県)	294
24	タラバガニ刺網漁業 (北海道)	295
25	サザエ刺網漁業 (秋田県)	296
26	ジャコ刺網漁業 (北海道)	297
27	ウシノシタ刺網漁業 (福岡県)	298
28	オチノリ刺網漁業 (福岡県)	299
29	サケ・マスいかり止め刺網漁業 (岩手県)	300
30	サヨリ刺網漁業 (富山県)	300
31	コウイカ刺網漁業 (鹿児島県)	301
第2節	流し網漁業	302
(1)	ブリ流し刺網漁業 (千葉県)	302
(2)	トビウオ流し網漁業 (和歌山県)	303
(3)	トビウオ夜間流し網漁業 (長崎県)	303
(4)	サンマ流し網漁業 (山形県)	304
(5)	コノシロ流し網漁業 (熊本県)	305
(6)	サワラ流し網漁業 (愛知県)	305
(7)	ソオダガツオ流し網漁業 (富山県)	307
(8)	カマス刺網漁業 (愛媛県)	307
(9)	イナダ刺網漁業 (福島県)	308
(10)	小ざらし網漁業 (千葉県)	309
(11)	サゴシ・メジカ流し網漁業 (愛媛県)	309
(12)	サッパ流し網漁業 (岡山県)	310
(13)	サヨリ流し刺網漁業 (香川県)	311
(14)	アジ流し刺網漁業 (広島県)	311
(15)	クルマエビ流し網漁業 (三重県)	312
(16)	キビナゴ流し網漁業 (鹿児島県)	314
(17)	カジキ流し網漁業 (鹿児島県)	315
(18)	小型サケ・マス流し網漁業 (青森県)	316
(19)	サバ流し網漁業 (青森県)	317
(20)	イワシ流し網漁業 (青森県)	318
(21)	シイバ流し網漁業 (熊本県)	319
(22)	スズキ流し網漁業 (熊本県)	320
(23)	チヌ流し網漁業 (熊本県)	320
(24)	マナガツオ流し網漁業 (香川県)	321
(25)	エソ流し刺網漁業 (広島県)	322
(26)	キス流し刺網漁業 (山口県)	322
(27)	源式網漁業 (愛知県)	323
(28)	大目流し網漁業 (岩手県)	325

第3節 まき刺網漁業	329
(1) 改良罟目刺網漁業 (愛知県)	329
(2) 大罟目刺網漁業 (静岡県)	330
(3) ボラ罟刺網漁業 (広島県)	331
(4) ボラまき刺網漁業 (山口県)	332
(5) 建廻し刺網漁業 (鳥取県)	333
(6) タカベ刺網漁業 (東京都)	334
(7) ヤズまき刺網漁業 (山口県)	335
(8) プリまき刺網漁業 (福井県)	336
(9) キスまき刺網漁業 (兵庫県)	336
(10) イサキ追掛刺網漁業 (愛媛県)	337
(11) サワラまき刺網漁業 (香川県)	338
(12) クロダイ罟刺網漁業 (広島県)	339
第4節 狩刺網漁業	340
(1) 磯打刺網漁業 (和歌山県)	340
(2) 追込式建刺網漁業 (山口県)	341
(3) キス狩刺網漁業 (千葉県)	342
(4) コノシロ狩刺網漁業 (熊本県)	343
(5) カマス狩刺網漁業 (神奈川県)	343
(6) イサダ狩刺網漁業 (神奈川県)	344
第5節 こぎ刺網漁業	346
(1) アマダイこぎ刺網漁業 (新潟県)	346
(2) キスコギ刺網漁業 (福井県)	348
(3) 雑魚こぎ刺網漁業 (鳥取県)	349
(4) ホヤ片側留刺網漁業 (青森県)	350
(5) キスひき刺網漁業 (高知県)	351
(6) イカサゴこぎ刺網漁業 (兵庫県)	352
第8章 定置網漁業	355
第1節 台網漁業	357
1. 大敷網漁業	357
2. 大謀網漁業	358
(1) 角網漁業 (北海道)	358
第2節 落網漁業	361
(1) タイ定置網漁業 (秋田県)	363
(2) サケ定置網漁業 (北海道)	366
(3) リング式落網漁業 (三重県)	367
(4) 底建網漁業 (秋田県)	369

(5) 中底層定置網漁業 (神奈川県)	371
(6) ビジョン定置網漁業 (静岡県)	373
(7) サケ改良中層網漁業 (北海道)	378
(8) 小型落網漁業 (千葉県)	381
(9) 小型2重落網漁業 (新潟県)	382
(10) 水晶型定置漁業 (宮城県)	384
(11) てっぼう網漁業 (新潟県)	385
(12) 眼鏡型底建網漁業 (北海道)	388
(13) ハタハタ建網漁業 (秋田県)	390
(14) 猪口網漁業 (神奈川県)	392
(15) イカ落網漁業 (福井県)	393
(16) 氷下待網漁業 (北海道)	394
 第3節 ます網漁業	397
(1) ます網漁業 (山口県, 兵庫県)	397
(2) つぼ網漁業 (愛知県)	399
(3) ねずみ網漁業 (和歌山県)	400
(4) 角建網漁業 (愛知県)	401
(5) クルマエビつぼ網漁業 (岡山県)	403
(6) スズキ三角網漁業 (福岡県)	404
(7) ボラ・コノシロます網漁業 (香川県)	405
 第4節 張網漁業	406
(1) うすめ網漁業 (静岡県)	406
(2) 樫木網漁業 (岡山県)	406
(3) 行きなり網漁業 (北海道)	407
(4) 底小建網漁業 (秋田県)	408
(5) シラウオ張網漁業 (北海道)	410
 第5節 建干網漁業	412
(1) 建干網漁業 (岡山県)	412
(2) 建切網漁業 (福岡県)	413
(3) 建網漁業 (熊本県)	414
 第6節 えり漁業	415
(1) 簀だて漁業 (千葉県)	415
(2) 両簀だて漁業 (宮城県)	416
(3) 羽瀬漁業 (福岡県)	416

第9章 すくい網漁業	419
(1) 火光利用タモ網漁業 (愛媛県)	419
(2) さで網漁業 (高知県)	420
(3) オチノリ漁業 (愛知県)	420
(4) エビすくい網漁業 (愛知県)	421
(5) イカナゴ餌床すくい網漁業 (徳島県)	422
(6) カニすくい網漁業 (香川県)	423
(7) わっか網漁業 (秋田県)	424
(8) ナマコすくい網漁業 (北海道)	425
(9) ウニすくい網漁業 (北海道)	426
(10) アワビすくい網漁業 (北海道)	427
第10章 釣 漁 業	429
第1節 手 釣 漁 業	431
(1) タイたぐり釣漁業 (大分県)	431
(2) タイほろ釣漁業 (熊本県)	433
(3) タイのませ釣漁業 (和歌山県)	433
(4) スッポン釣漁業 (徳島県)	434
(5) タイかぶし釣漁業 (佐賀県)	436
(6) サバはいから釣漁業 (千葉県)	436
(7) サバてんでん釣漁業 (新潟県)	437
(8) ウルメ手釣漁業 (高知県)	439
(9) サワラー本釣漁業 (大分県)	440
(10) サワラ底こぎ釣漁業 (大分県)	441
(11) マス手釣漁業 (北海道)	442
(12) カレイ一本釣漁業 (山口県)	444
(13) ヒラメ手釣漁業 (北海道)	445
(14) ケンサキイカ・ヤリイカ一本釣漁業 (山口県)	446
(15) コウイカー一本釣漁業 (宮崎県)	448
(16) フグ一本釣漁業 (宮崎県)	449
(17) エソ一本釣漁業 (鹿児島県)	450
(18) エソ天秤釣漁業 (熊本県)	451
(19) タコ一本釣漁業 (熊本県)	452
(20) イイダコ一本釣漁業 (福岡県)	453
(21) 瀬魚一本釣漁業 (鹿児島県)	454
(22) イサキ一本釣漁業 (長崎県)	455
(23) メバル手釣漁業 (秋田県)	456
(24) アマダイ一本釣漁業 (山口県)	457
(25) フェダイ一本釣漁業 (宮崎県)	458